

駅売店のセブン-イレブン転換プロジェクト 1号店に続き、4月8日（火）2店舗同時オープン 新京成沿線の暮らしを支えるライフラインの拠点を目指す

新京成電鉄（本社：千葉県鎌ヶ谷市、社長：笠井孝悦）では、新京成駅売店のセブン-イレブン店舗転換のプロジェクトとして、昨年12月にオープンした1号店に続き、4月8日（火）に八柱駅と新津田沼駅の2店舗をオープンします。



1号店のオープニングセレモニー
（平成25年12月4日、新津田沼駅）

1号店（新津田沼駅改札外）は、当社のテナントスペースを利用してオープンしましたが、今回オープンする2店舗は、これまで駅売店として営業していたスペースを活用したものです。

当社は、駅売店をセブン-イレブン店舗に順次転換する目的で、昨年10月、株式会社セブン-イレブン・ジャパンと業務提携いたしました。両社では、双方が有する事業インフラやノウハウ等を共有・活用し、新京成電鉄をご利用される皆さまのライフラインの拠点化を図ります。

【セブン-イレブン新京成ST八柱店の概要】

- ◆所在地 松戸市日暮1-1-16
- ◆営業時間 6時～23時（年中無休）
- ◆売場面積 3.4坪（ステップイン型売店）
- ◆品揃え 約650アイテム
- ◆その他 公共料金等代金収納サービスの取扱い
セブン銀行のATMを設置

【セブン-イレブン新京成ST新津田沼改札内の概要】

- ◆所在地 習志野市津田沼1-10-35
- ◆営業時間 6時～23時（年中無休）
- ◆売場面積 9.1坪（ステップイン型売店）
- ◆品揃え 約1,500アイテム
- ◆その他 公共料金等代金収納サービスの取扱い
セブン銀行のATMを設置